

服用に際しては、この添付文書(説明文書)を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。



ひやきおーがん

樋屋奇應丸



第2類医薬品

小児五疳薬

金粒樋屋奇應丸

樋屋奇應丸(ひやきおーがん)金粒は5種類の厳選された生薬からなり、穏やかに作用してお子さまの食欲不振・かんむしなどに効果をあらわします。

また、これといった病気ではないけれど、なんとなく不調で、「食がほそい」「神経質(イライラ)」「おなかがゆるい」「月に何度もかぜをひいたり熱をだす」といった症状の改善にも優れた効果を発揮します。

使用上の注意

相談すること

- 次の人は、服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
はげしい下痢又は高熱など、重篤な症状のある人
- 次の場合は、直ちに服用を中止し、この添付文書(説明文書)を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 小児の神経質、夜なき、かんむし、ひきつけ、食欲不振、胃腸虚弱に使用した場合、1ヵ月間服用しても症状の改善が見られない場合
 - かぜひき、かぜの熱、ねびえ、下痢、消化不良、乳はきに使用した場合、数回(5~6回)服用しても症状の改善が見られない場合

【効能・効果】

小児の神経質、夜なき、かんむし、ひきつけ、かぜひき、かぜの熱、ねびえ(寝冷)、下痢、消化不良、乳はき(吐乳)、食欲不振、胃腸虚弱

【用法・用量】

通常、次の1回量を1日3回、食前又は食間に服用してください。

年令	1才未満	1才	2~3才	4~6才	7~10才	11~14才
1回量	1~2粒	3~4粒	5~7粒	8~10粒	11~13粒	14~16粒

【用法・用量についての注意】

- 定められた用法・用量を必ず守ってください。
- 保護者の指導監督のもとに服用させてください。

のませ方のヒント

粒のまま ⇒ ・赤ちゃんには、乳首につけてふくませる。
・ペースト状の物(ジャム、ヨーグルト、バナナなど)と一緒にのませる。
・上あごやほおの内側にはりつけ、すぐに湯ざましや果汁をのませる。

お湯や水で湿らせてつぶし

- ⇒ ・上あごやほおの内側にはりつけ、すぐに湯ざましや果汁をのませる。
⇒ ・ジュースなどに混ぜてのませる(のみ残しがないように)。

(裏面も必ずお読みください。)

【成分・分量】

48粒(11～14才の1日最大服用量)中、次の成分を含みます。

成分	分量	効能
ジンコウ	19.560 mg	● 小児の神経質、夜なき、かんむし、ひきつけ
ジャコウ	1.056 mg	
ゴオウ	1.680 mg	● かぜひき、かぜの熱、ねびえ
ニンジン	58.224 mg	
ユウタン	1.440 mg	● 下痢、消化不良、食欲不振、胃腸虚弱、乳はき

添加物として、米粉、寒梅粉(モチ米)、d-ボルネオール(リュウノウの主成分)、ハチミツ(加熱)、バラベン、金箔、箔付料を含有しています。

* 樋屋奇応丸(ひやきおーがん) 金粒は 生薬を効果的に配合して、その総合作用により症状を改善するお薬ですが、各成分の作用と各効能との関係を結びつけると上図のようになります。

食欲不振、胃腸虚弱

大切な成長期には、「食がほそい」「何となく食欲がない」「胃腸が弱い」といった症状はできるだけ早く改善してあげましょう。

小児の神経質、かんむし、ひきつけ

成長するにつれ、周囲の人々とのかわりや不安を覚えたり、思い通りにならなくて欲求不満になったりすることがあります。こんな時、敏感なお子さまではストレスがたまり、カンが高くなったり、夜なき、情緒不安定などの心身のいろいろな症状(かんむし)があらわれます。

心身ともに成長する大事な時期ですので、できるだけ早くこのような状態を改善してあげましょう。

* ひきつけには効果がありますが、てんかんや熱性けいれんには効果がありません。症状にご注意ください。

かぜひき、かぜの熱、ねびえ

お子さまは抵抗力が弱いので、症状が重くならないうちに早く改善してあげましょう。何度もかぜをひく、かぜの熱がくり返す、といったときにおすすめです。

下痢、消化不良、乳はき

お子さまの胃腸はいろいろな物にまだ慣れていません。目あたらしい食物を口にしたり、環境の変化でお腹をこわしがちです。症状が軽いうちに早めに改善してあげましょう。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (2) 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器には絶対に入れ替えないでください。
- (3) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。

本剤の服用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

樋屋奇応丸株式会社 お客様相談室：電話 072-871-2990
受付時間：午前9時～午後5時30分(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構：電話 0120-149-931

発売元  **大幸薬品株式会社** 大阪府吹田市内本町3-34-14

製造販売元 樋屋製薬株式会社 大阪工場 大阪府大東市寺川3-3-63